様式H-1

高エネルギー素粒子地球物理学公募研究申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　東京大学地震研究所長　殿

〔代表者〕

職　名

所属機関・部局名

住　所　〒

電　話

E-mail

下記のとおり共同研究の実施について申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |
| 研究課題概要 | ※100字～150字で研究内容の概要を以下にご記入ください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 研究計画  ※使用する文字は10ptとし、枠の中に納めてください。  ※なお、様式の注文については、削除いただいてかまいません。 | （１）研究目的と意義  （継続申請の場合は、今までの成果と今回の申請のポイントについて明記してください。）  （２）研究計画の概要  （研究方法や、本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、について具体的かつ明確に記述してください。また、調査・研究対象地がある場合にはその選定理由も記述してください。継続課題については、研究の実績・進捗状況も記載してください。）  （３）経費と研究を遂行する上でのその必要性  (使用予定の研究経費とその必要性について記述してください。また、マッチングファンド等、他からの経費がある場合には、それらの経費と本経費との関係、使途の違い等についても記載してください。申請額が100万円を超える場合はその理由を記載してください。) |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分担研究組織  ※枠は適宜拡張してください。 | 氏名 | | 所属機関 | | | | 職名 | | |
| （代表者）  （地震研究所担当教員） | |  | | | |  | | |
| 必要経費  (千円)  ※備品（※３参照）の購入はできません。  ※1個または1組が税込10万円以上の物品について記載する場合には、備品でないことが分かるよう、註釈の記載をお願いいたします。（※４参照） | 共同研究費（消耗品・役務・謝金等） | | | | 旅費 | | | | |
| 事項 | 数量 | | 金額 | 経路 | 日数 | | 人数 | 金額 |
|  |  | |  |  |  | |  |  |
| 合計 | 千円 | | | | 千円 | | | | |
| 総計 | 千円 | | | | | | | | |

※１　本共同研究の助成を受けた研究成果を論文等に発表する際には、東京大学地震研究所共同利用により助成を受けた旨の謝辞記載と別刷などの提出を必ずお願いいたします。

（記載例：課題番号｢2022-H-01｣）

【英文】：下のいずれか

・This study was supported by ERI JURP 2022-H-01 in Earthquake Research Institute, the University of Tokyo.

・This study was funded by Earthquake Res.Inst., the University of Tokyo, Joint Research program 2022-H-01.

【和文】：本研究は東京大学地震研究所共同利用(2022-H-01)の援助をうけました。

※２　大学院進学予定の学部生は大学院を記載し、職名に進学予定と追記してください。

（例：大学院生（進学予定））

※３　耐用年数が1年以上かつ1個または1組の取得価額（税込）が10万円以上の物品は備品となります。ただし、10万円以上であっても、電池・試薬・分析用ガス・ソフトウェアなどは消耗品として扱います。

※４　記入例：屋外での使用により、耐用年数1年未満のため／試作品製作の役務として依頼